

# スポーツ史 学会だより

第128号

2018年3月15日発行

スポーツ史学会事務局

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1

東海大学体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科

松浪研究室内

TEL : 0463-58-1211(代)

FAX : 0463-50-2056(体育学部事務局)

E-mail : matsunami@tokai-u.jp

<http://sportshistory.sakura.ne.jp/>

## I. 事務局報告

### 1. 会況報告(2018年3月3日現在)

- 1) 会員総数218名、1機関  
(正会員198名、学生会員20名、賛助会員1機関)
- 2) 会費納入状況

2017年度納入者数	192名
2016年度納入者数	206名
2015年度納入者数	209名
2014年度納入者数	206名
- 3) 今年度会費収入総額 1,543,000円

### 2. 会費納入のお願い

今年度(正会員8,000円、学生会員5,000円、賛助会員一口10,000円以上)の納入はお済みでしょうか。未納の会員は下記まで納付をお願いいたします。

会則第9条により、3年を越えて会費を未納の場合には、会員資格を喪失することになります。また、2年間会費未納の場合には一部会員サービスを停止させていただきます。なお、会費納入状況等についての質問がある場合は、事務局までお問い合わせください。

郵便振替口座 : 00940-7-282457

加入者名 : スポーツ史学会

### 3. 会議の開催

【理事会】

第141回 2018年3月11日

大阪学院大学 17号館レセプションルームB

### 4. スポーツ史学会第32回大会について

「第32回大会」の開催予定は以下の通りです。

- ・期日:2018年12月1日(土)、2日(日)
- ・会場:愛知学院大学 名城公園キャンパス

### 5. 日本学術会議刊行物

月刊『学術の動向』2018年1～3月号が事務局に届いております。目次のコピーを同封いたしますので、関心をお持ちの方はご連絡ください。なお、特集記事は<http://www.scj.go.jp> からも閲覧可能です。

### 6. スポーツ史学会30周年記念誌の献本

2017年度に、スポーツ史学会30周年記念誌『スポーツ史研究の未来』が完成、会員の皆さんにお届けしました。

なお、事務局に若干の余部がございます。所属先の図書館や図書館以外でも公的機関等に納本して下さるといふ会員に限り、お分けいたしますので、事務局までご連絡ください。申込受付先着順といたします。納本先への送料は事務局が負担します。

## II. 理事会報告

### 1. 第141回理事会

第141回理事会が次の通り開催されました。

期 日: 3月11日(日) 13時00分～16時30分

場 所: 大阪学院大学 17号館レセプションルームB

出席者:三井悦子(会長)、竹谷和之(理事長)、井上

邦子、大沼義彦(学会大会理事)、谷釜尋徳、中房敏朗、福井元、松本芳明、松浪稔(事務局)、綿貫慶徳  
欠席者：なし

議長：竹谷和之

### 1. 議事録確認

- 1) 第140回理事会議事録案の確認
- 2) 2017年度総会議事録案の確認

### 2. メール審議

- 1) 「ひすぼ」第100号特集テーマ案
- 2) 「ひすぼ」100号記念別冊の刊行について
- 3) 会員の退会について
- 4) ICSEMIS 2020 参画について
- 5) ISHPESミュンスター大会招致プレゼン参加者について
- 6) 日本スポーツ体育健康科学学術連合郵便選挙(案)について

### 3. 報告事項

- 1) 会況報告
- 2) 『スポーツ史研究』第31号の編集進捗状況
- 3) スポーツ史学会倫理綱領(案)について
- 4) 『スポーツ史研究』投稿規程および執筆要領の改正の提案について
- 5) 「ひすぼ」第99号の編集進捗状況
- 6) 「ひすぼ」100号記念別冊の刊行について
- 7) 第31回大会会計報告
- 8) 日本学術振興会賞の推薦について
- 9) その他  
なし

### 4. 審議事項

- 1) スポーツ史学会第32回大会について
- 2) 次期大会(第33回大会)当番校について
- 3) 学会賞・奨励賞について
- 4) 「秩父宮スポーツ博物館・図書館」の廃止について
- 5) 年間計画について
- 6) その他
  - ① 次期役員選挙について
  - ② 会報「ひすぼ」の投稿区分について

### 5. その他

なし

## Ⅲ. 編集委員会報告

### 1. 『スポーツ史研究』への投稿

現在、2018年3月末発行予定の第31号の編集作業をすすめています。

また、『スポーツ史研究』への投稿は随時受け付けております。投稿規程ならびに執筆要領は『スポーツ史研究』の見開きに掲載されていますので、投稿前に必ずご確認ください。

**なお、投稿先は、次の通りです。**

〒590-0496

大阪府泉南郡熊取町朝代台1-1

大阪体育大学 中房研究室気付

スポーツ史研究編集委員会 宛

## Ⅳ. 会報「ひすぼ」報告

### 1. 「ひすぼ」第100号の原稿募集について

次号「ひすぼ」第100号の特集テーマは「スポーツ史学会第31回大会シンポジウムをふりかえる」で、締め切りは平成30(2018)年5月末日です。多くのご投稿をお待ちしております。

### 2. 「ひすぼ」特集テーマの募集について

現在、第101号以降の特集テーマを募集しておりますので、事務局までお寄せください。皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

### 3. 「ひすぼ」第100号記念別冊号の発行

昭和63(1987)年6月に創刊されたスポーツ史学会会報が、次号で「第100号」の節目をむかえます。

第1号から第100号に至るまで、30年あまりの歳月が経過しました。この間、特集テーマに寄稿された原稿の数は360編(1~99号まで)を超えます。研究論文とは一味違う、会員の熱を帯びた主張が紙上に蓄積されてきました。また、特集テーマ以外の種別(提言、図書紹介、論文紹介、内外研究動向、学会・研究会紹介、自由テーマなど)は、会員間の情報交換の役割を果たしています。

このたび、第100号を記念して別冊号を発行するこ

とになりました。ついては、会員の皆様から「ひすぼ」第100号に寄せた原稿を募集いたします。ぜひとも、積極的にご投稿ください。

## **V. 会員の動向**

### **1. 入会・退会**

次の方の退会が承認されました。

<退会>

重松輝彦会員(2018年3月31日付)

鈴木圓藏 会員(2017年12月19日付(ご逝去))

### **2. 会員資格の喪失と退会について**

スポーツ史学会会則第9条に則り、3年間会費未納の会員の方は、会員資格を喪失いたします。

現在、4名の方が、2015年度以降の年会費未納となっております。2017年度末で会員資格を喪失することになりますので、該当の会員は至急会費の納入をお願いします。

また、会員が本学会を退会する際には、会員であった期間の会費を納入していただいたからの退会承認となります。

大学院を修了し、研究活動を継続せず、退会する場合は、退会手続(事務局へご連絡ください)を忘れずにしてください。退会手続が遅れると、次年度の会費が発生します。

また、学生会員の推薦者となった会員の先生も、この点にご留意いただき、ご指導をお願いします。特に留学生の帰国の際に、会員継続の意思がない場合は退会手続を忘れずにお願いします。

### **3. 所属変更について**

所属、連絡先住所等に変更があった場合には、必ず事務局までご一報ください。その際、ぜひともメールアドレスをあわせてお知らせ下さい。所属変更、連絡先の変更がないまま住所不明になる会員もいらっしゃいます。

特に、4月から変更予定の会員はあらかじめ事務局にご連絡ください。